

(記載例)

別記様式第11 (第86条の4の3関係)

平成30年〇〇月△△日提出

(防衛大臣又は提出先の地方協力本部長)

〇〇地方協力本部長 殿

申請者 住 所 東京都港区六本木〇丁目〇一  
〇 △△ビル9階  
法人名 株式会社 〇〇〇〇  
(法人番号: 0000045216XXX)  
代表者名 取締役 〇〇 太郎 印

給付金支給申請書

自衛隊法(昭和29年法律第165号)第73条の3(同法第75条の8において準用する場合を含む。)に規定する給付金について申請します。

被 雇 用 者	<input type="checkbox"/> 予備自衛官	住 所	埼玉県さいたま市浦和区常盤〇一〇
	<input checked="" type="checkbox"/> 即応予備自衛官	ふりがな氏名	防 衛 守
事業に従事できなかった理由		<input type="checkbox"/> ①招集を受け自衛官となって勤務したため <input checked="" type="checkbox"/> ②公務上負傷し、又は疾病にかかったため	
※ 負傷又は発病年月日		平成 30年 〇〇月 △△日	
※ 公務上の災害の認定年月日		平成 30年 〇〇月 △△日	
事業に従事できなかった期間		平成30年〇〇月△△日から平成30年〇〇月△△日まで ----- 年 月 日から 年 月 日まで ----- 年 月 日から 年 月 日まで	
就業規則等に定める休日		<input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input checked="" type="checkbox"/> 土 <input checked="" type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> その他( )	
事業に従事できなかった期間のうち就業規則等に定める休日の日の数		計 8 日	
勤 務 時 間 等		<input checked="" type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 非常勤(出勤指定日 ) 10時00分から 18時45分まで 所定労働時間 週 38時間45分	
振 込 先 金 融 機 関	振込機関	〇〇 <input checked="" type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 金庫 <input type="checkbox"/> その他( ) 〇〇 店	
	口座名義	〇〇 太郎	
	口座番号	<input type="checkbox"/> 当座 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 番号: 〇〇〇〇〇〇	
雇 用 事 業 所	事業所の名称	株式会社 〇〇〇〇	
	事業所の所在地	東京都港区六本木〇丁目〇一〇 △△ビル9階	
	担当責任者の職・氏名・連絡先	役職 総務課長 氏名 〇〇 〇〇 (電話番号 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇)	

備考: 1 規格は、日本工業規格A列4番の縦位置とする。  
2 ※は、事業に従事できなかった理由として②を選択した場合に記入すること。  
3 該当する□には✓印を記入すること。